

第51回鳥取県中学校総合体育大会（バドミントン競技の部）大会要項

- 1 目 的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くバドミントン実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒の育成をするとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主 催 鳥取県中学校体育連盟
- 3 後 援 鳥取県教育委員会（公財）鳥取県スポーツ協会 米子市教育委員会
- 4 主 管 米子市中学校体育連盟 鳥取県中学校体育連盟バドミントン専門部
鳥取県バドミントン協会 米子市バドミントン協会
- 5 会 期 令和7年7月19日（土）～ 20日（日）
- 6 日 程 7月19日（土） 開会式 9:30 競技開始 10:00〔団体戦〕
7月20日（日） 競技開始 9:45〔個人戦〕
- 7 会 場 米子産業体育館 〒683-0802 米子市東福原 8-27-1
- 8 参加資格 (1)参加者は、鳥取県中学校体育連盟に在籍し、学校教育法第1条に基づく該当中学校生徒であること。
(2)鳥取県中学校総合体育大会(地区大会)拠点校部活動参加規程に基づき、拠点校で活動している生徒は参加することができる。
(3)年齢は平成22年4月2日以降に生まれたものに限る。
(4)前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに鳥取県中学校体育連盟を通して（公財）日本中学校体育連盟に申し出ること。
(5)地域クラブ活動に所属する中学生においては、「鳥取県中学校体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加資格特例」による参加資格を満たしていること。
(6)バドミントン競技部細則
令和7年度全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加の特例競技部細則(バドミントン競技)に準ずる。
(7)各地区中学校体育連盟主催の競技大会において、県大会参加資格を得たチームまたは個人とする。
(8)チーム編成は一校（1チーム）単位で組織されたものとする。
(9)夏季大会に限り、同一年度内の参加は全種目を通じて一人一回とする。
(10)個人戦は、(7)の項の個人戦の部より選抜されたものとする。
(11)チーム・選手の引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員※1、地域クラブ活動の代表者（指導者）とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
(※1の部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)
(12)外部指導者は、当該校(出場校)の校長が認めたものとし、所定の「外部指導者確認書」に必要事項を記入し、申し込み時に提出すること(地区予選と同一者の場合は提出の必要なし)。但し、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者になれない。また同一人が複数校の外部指導者にはなれない。(地域クラブ活動は該当しない。)

- (13)校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「鳥取県中学校総合体育大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。その際には、所定の書類を県中体連と専門部に提出すること。尚、地域クラブ活動においては、引率者・監督者報告書（様式2）に必要事項を記載し、必ず県中体連に提出をすること。

9 参加制限

(1)団体戦の部

- 各地区代表、男女各2チームとする。ただし、地区予選大会（団体）出場チームが5チーム以上の場合は出場数×1/2（端数は切り上げ）とし、最大6チームまで出場できるものとする。
- 一校（1チーム）ごとに監督（出場校の校長・教員・部活動指導員・引率者として適切であると学校長が承認した外部指導者・地域クラブ活動代表（指導）者）1名、コーチまたはマネージャー（出場校の教員・部活動指導員・外部指導者・生徒・地域クラブ活動指導者）1名、選手5～7名とする。コーチ、マネージャーは必ずしもつけなくてよい。

(2)個人戦の部

- 各地区代表、男女単・複（同一校（チーム）編成）各3名（組）とする。ただし、地区予選大会（単・複）出場者が13名（組）以上の場合は出場数×1/4（端数は切り上げ）とし、最大12名（組）まで出場できるものとする。
- 一校（1チーム）ごとに団体戦と同じ監督1名（出場校の校長・教員・部活動指導員・引率者として適切であると学校長が承認した外部指導者・地域クラブ活動代表（指導）者）、コーチ（出場校の教員・部活動指導員・外部指導者・地域クラブ活動指導者）1名とする。コーチは必ずしもつけなくてよい。
- 単と複を兼ねて出場することはできない。

10 競技規則

令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程並びに鳥取県中学校総合体育大会運営細則による。

11 競技方法

- (1)団体戦・個人戦ともトーナメント戦とする。ただし団体戦の初回戦は完全試合とする。
- (2)団体戦は単1・複2とし、複→単→複の順で競技する。但し、同一選手が単と複及び、複と複を兼ねて出場することはできない。

12 表彰

- (1)団体戦1～3位までのチーム及び登録選手（生徒のマネージャーは含む）に鳥取県中学校体育連盟より賞状を授与する。
- (2)個人戦1～3位までの選手に鳥取県中学校体育連盟より賞状を授与する。
- (3)団体戦優勝チームには優勝旗を、個人戦優勝者には優勝杯を授与する。

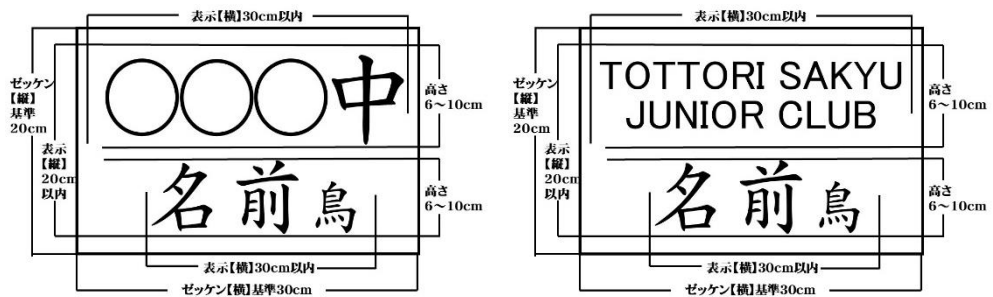
13 参加申込

- (1)期限 令和7年6月10日（火）17:00 必着
- (2)申込用紙に必要事項を記入し下記のように提出する。
 - 出場チーム…①申込書データのシート5を入力・印刷し、代表印を押す。PDFファイルにし、メールまたは校務支援システム(C4th)に添付して送付する。原本は大会当日の監督会議で提出する。
 - ②申込書データのシート1～5すべてに必要事項を入力しExcelファイルのままメールまたは校務支援システム（C4th）に添付して送付する。
 - 郡市理事…地区大会終了後すぐに各地区順位の一覧表を作成し、電子データで送付する。

【申込先】 鳥取市立桜ヶ丘中学校 鳥取県中学校体育連盟バドミントン専門部専門委員長 油谷哲志 宛
TEL：0857(22)8301 FAX：0857(22)8302 E-mail：yutani_tt1@g.torikyo.ed.jp

14 組合せ 令和7年6月17日(火)第2回県中総体実行委員会において、各郡市理事による代理抽選により決定する。

15 その他 (1)競技中の疾病・傷害については、応急処置をする。
(2)本大会で団体戦男・女上位4チームと個人戦シングルス上位4名と個人戦ダブルス上位4組は、8月5日(火)～7日(木)に開催される第46回中国中学校バドミントン選手権大会(鳥取県鳥取市：米子産業体育館)の出場権を得る。
(3)試合の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
(4)上衣の背面中央部(縦20cm×横30cmの範囲)に見やすい文字で、中学校(チーム)名と姓(同姓の場合は、名前の一部を小さく入れる)を明記すること。また、文字の高さを6～10cmとする。チーム名の2行表示は可とするが、2行表示された文字列の高さの合計を6cm～10cmに収めること。ただし、中国中学校バドミントン選手権大会・全国中学校バドミントン大会において、ゼッケンの中学校(チーム)名とプログラム対戦表の中学校(チーム)名の表示が同じでなければならないため、可能な限り1行表示が望ましい。※2



【例】○○○中 名前鳥取さん

【例】鳥取砂丘ジュニアバドミントンクラブ
名前鳥取さん

※2 チーム名表示は、**鳥取砂丘 Jr. Sakyu Jr.**等の一般的略称表示を可とするが、各県中学校体育連盟バドミントン専門部専門委員長の確認を要する。

- (5)防汗や整髪のためのハチマキは可とする。
- (6)使用器具は、(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具とする。シャトルは、令和7年度(公財)日本バドミントン協会検定合格球とし、室温にあったものとする。
- (7)シャトルは試合ごとに、お互いのチームから持ち寄るものとする。
- (8)団体戦での選手変更、または監督・コーチ・マネージャーの変更は監督会議までに本部に変更届を提出する。個人戦の選手変更は認めない。監督会議は、競技開始前(9:00～)に大会会場において行う。
- (9)前年度優勝者(チーム・個人)は優勝旗(優勝杯)を持参すること。
- (10)個人情報のうち、大会運営上必要である名前、学年、所属、競技の特性上必要なものについては公開する。また、報道機関に記録の提出を求められた場合は提供する。
- (11)インフルエンザ・コロナウイルス感染症等については、県の方針に準じて対策を取る場合がある。
- (12)大会に関する問い合わせについては、各チームの責任者が地区専門委員長を通して行うこと。